

〔制限付き一般競争入札〕

質 疑 応 答 書

工事名 広瀬川第 3 雨水幹線導水管工事 1

		整理番号	2 2 0 5 1 0 4 1 3
質 問 事 項		回 答	
歩掛適用年月は 2022 年 8 月とありますが、参考とする宮城県の積算基準書は令和 3 年度版と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。		ご質問のとおりです。	
本工事に適用されている機械損料算定表の適用年度は、令和 4 年と考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。		令和 3 年 10 月以降適用の建設機械等損料算定表（宮城県土木部）です。	
今回工事数量総括表（補助）と工事数量総括表（単独）に数量総括表が分かれており、それぞれ経費を算出されておりますが、共通仮設費、現場管理費、一般管理費等の経費率は、補助と単独とで各々算出されておりますでしょうか。又は補助と単独を合算して算出されておりますでしょうか。ご教示願います。		土木工事標準積算基準書に基づき、補助費と単独費を合算し、経費率を算出しています。	
設計図書 P50（設計内訳書（単独）P33）の単独の仮設工－交通管理工－交通誘導警備員の数量をご教示願います。		設計内訳書（単独）P33 の交通誘導警備員は 86 人です。	
設計図書 P81（一式当り内訳書 内 69 号上水道使用量）の従量水道料金に計上されている金額は、下記内訳書・単価表に計上されている水の水道料金の合計と考えてよろしいでしょうか、異なる場合は使用水量の対象工種と総水量をご教示願います。 ・単 2 号 裏込め注入工－単 40 号 裏込注入工（刃口推進）－注入材料（単 312 号） ・単 9 号 裏込め注入工－単 55 号 裏込注入工（刃口推進）－注入材料（単 312 号） ・内 11 号 裏込材-裏込材料（単 79 号）		従量水道料金に計上している工種は、ミニシールド工（裏込材・添加材）、刃口推進工（滑材・裏込材）、薬液注入工、ライナープレート掘削土留（グラウト注入）です。総水量は 2,193m ³ です。	

・内 12 号 添加材-添加材 (単 80 号)	
設計図書 P81 (一式当り内訳書 内 69 号上水道使用料) の上水道使用料で計上している水の数量と使用水量の区分についてご教示願います。	月使用量 1~10m ³ : 120m ³ 、11~20m ³ : 120m ³ 、21~50m ³ : 360m ³ 、51~100m ³ : 600m ³ 、101~200m ³ : 512m ³ 、201m ³ 以上 : 481m ³ です。
上水道使用料金に下水道使用料金は含まれていないと考えてよろしいでしょうか、ご教示願います。	下水道使用料金は含まれていません。
電力基本料金について、月当り契約電力 (kw)、および契約月数についてご教示願います。	月当たり契約電力 228kw、契約月数 13 ヶ月です。
電力基本料金について、令和 4 年 11 月以降値上げとなる旨が公表されていますが、今回計上されているのは、その値上げ後の単価でしょうか、ご教示願います。	令和 4 年 8 月時点の単価です。
電力基本料金は、力率 95%を考慮して 10%割引きとされておりますでしょうか、ご教示願います。	ご質問のとおりです。
水道基本料金算定について、水道の給水管口径と水道使用期間をご教示願います。	口径 13 mm、使用期間 23 ヶ月です。
今回、処分費以外に経費の対象とならない項目についてご教示願います。	スクラップ費、家屋調査費、地質調査費、溶出試験費および全処分費等のうち 3%または 3000 万円を超える額は全ての経費の対象外です。また、シールド機本体関係機械器具損料等、カッタービット類関係機械器具損料等は一般管理費のみの対象です。 なお、家屋調査費、地質調査費および溶出試験費については、内訳書に経費を含めた金額を計上しています。
シールド機本体関係機械器具損料等において、経費の対象とならないその内訳項目についてご教示願います。	「シールド機本体関係機械器具損料等」は一般管理費のみの対象としており、内訳項目はシールド本体、裏込めシール装置、カッターホイール本体、スクリーコンベア本体、プレスリング装置本体、設計費・諸経費、工場内組立及び試運転調整です。

<p>カッタービット類関係機械器具損料等において、経費の対象とならない内訳項目についてご教示願います。</p>	<p>「カッタービット類関係機械器具損料等」は一般管理費のみの対象としており、内訳項目はカッタービット類です。</p>
<p>設計図書 P114 (2 次単価表 単 63 号 シールド機本体) のシールド機本体関係機械器具損料等に関して、計上されているのは下記の項目でしょうか。</p> <p>また、各々供用日当り損料に供用日数を乗じた機械器具損料が計上されていると考えてよろしいでしょうか。(設計費及び工場組立、立会試験費は除く)</p> <p>もしそうではなく、購入価格の 95%で計上している項目がありましたら、その項目をご教示願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・シールド本体 ・裏込めシールド装置 ・カッターホイール本体 ・スクリーコンベア本体 ・プレスリング装置本体 ・設計費 ・工場組立、立会試験費 	<p>シールド機本体関係機械器具損料等に計上している項目はシールド本体、裏込めシールド装置、カッターホイール本体、スクリーコンベア本体、プレスリング装置本体、設計費・諸経費、工場内組立及び試運転調整です。購入価格の 95%で計上している項目はありません。</p>
<p>設計図書 P114 (2 次単価表 単 63 号 シールド機本体) のカッタービット類関係機械器具損料等に関して、計上されているのは下記の項目でしょうか。</p> <p>また、これは 1 現場当りの償却費として購入価格の 95%で計上されておりますでしょうか、ご教示願います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・カッタービット類 	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>建設発生土、建設副産物の受入れ単価についても、令和 4 年の 8 月時点での単価で計上されておりますでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>

<p>仙台環境開発(株)に搬出を想定している、建設発生土（環境基準超過）については、具体的に環境基準を超過している物質名は砒素と考えるとよろしいでしょうか、また比重は1.8t/m³と考えるとよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>(株)吉田パコン、宮城リ・ソイルセンターに搬出を想定している建設汚泥（環境基準値超過）は、環境基準値の何倍まで超過と想定されておりますでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>環境基準値の 2 倍までを想定しています。</p>
<p>ジャイワット(株)仙台支店 仙台エコランドに搬出を想定している汚泥については、低含水比のもので比重は1.4と想定されていると考えるとよろしいでしょうか、ご教示ください。</p>	<p>ミニシールド工発生汚泥は低含水比、薬液注入工排水汚泥および舗装切断汚泥は高含水比で、どちらも比重 1.4 と想定しています。</p>
<p>家屋調査費の直接人件費の歩掛の出典元についてご教示願います。</p>	<p>令和 4 年 4 月 1 日以降適用の国土交通省東北地方整備局用地調査等業務費積算基準です。</p>
<p>地質調査の経費については、設計業務等標準積算基準書の何年度版により算出されておりますでしょうか、ご教示ください。</p>	<p>令和 3 年度版の設計業務等標準積算基準書です。</p>
<p>共通仮設での仮設材等の運搬（931t）については、片道と考えるとよろしいでしょうか。ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>共通仮設での仮設材等の積込取り卸し費については、各々の項目ごとに片道分と考えるとよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>家屋調査費（一式）の物件補償費には、事前調査のみ計上されていると考えるとよろしいでしょうか、ご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>家屋調査費 - 直接人件費の内、工作物 100 m²以上 300 m²未満については、基準歩掛にて計上されていると考えるとよろしいでしょうか、異なる場合は適用されている補正率等をご教示願います。</p>	<p>ご質問のとおり、基準歩掛に補正率 1.0 を乗じています。</p>

家屋調査費 - 直接人件費の内、工作物 300 m ² 以上 630 m ² 未満については、基準歩掛に補正率 1.8 を乗じて歩掛算出をされていると考えてよろしいでしょうか、異なる場合は適用されている補正率等をご教示願います。	ご質問のとおり、基準歩掛に補正率 1.8 を乗じています。
--	-------------------------------

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

質 疑 応 答 書

工事名 広瀬川第 3 雨水幹線導水管工事 1

質 問 事 項	回 答
<p>一次覆工の規格値を、「出来形管理基準」の基準高(垂直方向)±100mm、中心線の偏位(水平方向)±200mm から、細目④「施工課題」および「特記仕様書」の基準高(垂直方向)±100mm、中心線の偏位(水平方向)±100mm にしていますが、何か特別な理由があるのでしょうか。</p>	<p>本工事のミニシールド掘進においては、既設地下埋設物や民地との境界に近接することからより高い精度管理が必要と考えています。そのため、垂直・水平方向ともに規格値を±100mm と設定しています。</p>
<p>〔設計図書 P.49〕 地質調査費(観測井戸ボーリング)が計上されていますが、内 80 号及び単 308 号は一式計上となっており数量の記載がありません。詳細数量をご教示ください。</p>	<p>地質調査費の数量は、設計図書 P.292～295 のとおりです。</p>
<p>〔設計図書 P.81〕 上水道使用料に計上される従量水道料金について、単 79 号、単 80 号、単 312 号及び単 351 号に計上されている水と重複しているように思います。 単 79 号、単 80 号、単 312 号及び単 351 号に計上されている水については金額 0 円とし、水道使用料については内 69 号に集約して計上されていると考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>ご質問のとおりです。</p>
<p>〔設計図書 P.81〕 上記に関連し、上水道使用料に計上される従量水道料金について、処分費等として積算されていると考えてよろしいでしょうか？ また、積算上想定されている数量をご教示ください。</p>	<p>従量水道料金は処分費等として計上しています。 水道使用量については、総水量 2,193m³ を計上しています。</p>

<p>〔設計図書 P.237〕 電力基本料金について、積算上想定されている契約容量及び契約期間をご教示ください。</p>	<p>月当たり契約電力 228kw、契約月数 13 ヶ月です。</p>
<p>〔設計図書 P.237〕 用水基本料金について、積算上想定されている口径及び契約期間をご教示ください。</p>	<p>口径 13 mm、使用期間 23 ヶ月です。</p>
<p>〔設計図書 P.284〕 家屋調査について、当初計上されているのは事前調査のみであると考えてよろしいでしょうか？ また、建物については内部調査を実施するものと考えてよろしいでしょうか。</p>	<p>家屋調査については事前調査のみを計上しています。 また、木造建物および工作物については内部調査を行うこととしていますが、非木造建物については内部調査を行わないこととしています。</p>
<p>〔全般〕 本工事で諸経費対象外（共通×・現場×・一般×）として計上されているのは、スクラップ費、家屋調査費、地質調査費、溶出試験費であると考えてよろしいでしょうか？異なる場合は項目をご教示ください。</p>	<p>スクラップ費、家屋調査費、地質調査費、溶出試験費および全処分費等のうち 3%または 3000 万円を超える額は全ての経費の対象外です。また、シールド機本体関係機械器具損料等、カッタービット類関係機械器具損料等は一般管理費のみの対象です。 なお、家屋調査費、地質調査費および溶出試験費については、内訳書に経費を含めた金額を計上しています。</p>
<p>〔設計図書 P.31〕 「建設発生土（環境基準値超過）」及び「建設汚泥（環境基準値超過）」の受け入れ単価については建設副産物情報交換システム（COBRIS）に登録がありません。単価の公表をお願いします。</p>	<p>「建設発生土（環境基準値超過）」及び「建設汚泥（環境基準値超過）」の受け入れ単価については見積価格を採用しています。 見積により策定した単価については公表をしております。</p>

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。

質 疑 応 答 書

工事名 広瀬川第 3 雨水幹線導水管工事 1

質 問 事 項	整理番号	2 2 0 5 1 0 4 1 3
	回 答	
1. 上水道使用料として想定されている使用水量の区分と区分毎の数量をご教示下さい。	月使用量 1～10m ³ : 120m ³ 、11～20m ³ : 120m ³ 、21～50m ³ : 360m ³ 、51～100m ³ : 600m ³ 、101～200m ³ : 512m ³ 、201m ³ 以上 : 481m ³ です。	
2. 交通誘導警備員について「補助」、「単独」の員数についてご教示願います。	補助費に計上している交通誘導警備員は 1,132 人、単独費に計上している交通誘導警備員は 86 人です。	
3. 植栽工（撤去）における伐採、伐根ほどの歩掛を採用されているかご教示願います。	見積りにより単価策定しています。	
4. 諸経費の対象外となる項目についてご教示願います。	スクラップ費、家屋調査費、地質調査費、溶出試験費および全処分費等のうち 3%または 3000 万円を超える額は全ての経費の対象外です。また、シールド機本体関係機械器具損料等、カッタービット類関係機械器具損料等は一般管理費のみの対象です。 なお、家屋調査費、地質調査費および溶出試験費については、内訳書に経費を含めた金額を計上しています。	
5. 電力基本料金として想定されている契約電力量と契約期間をご教示願います。	月当たり契約電力 228kw、契約月数 13 ヶ月です。	
6. 用水基本料金として想定されている給水管の口径と契約期間をご教示願います。	口径 13 mm、使用期間 23 ヶ月です。	
7. 汚泥（環境基準値超）について、環境基準値の何倍までを想定しているかご教示願います。	環境基準値の 2 倍までを想定しています。	
8. 試験掘費については設計変更協議の対象でしょうか。ご教示願います。	実際の現場条件を踏まえ、契約後の設計変更協議の対象とします。	

注 1 この質疑応答書は、設計図書等に対して質問がある場合（見積りに必要な事項に限る。）に提出してください。会社名を記入する必要はありません。